

村井知事の『富県戦略』と『創造的復興』を検証する



中嶋廉議員

被災者の医療・介護の負担免除継続を求める請願

理由も言わず 否決の自民・公明を批判

住民税非課税の低所得被災者を対象に、国保加入者の医療費窓口負担を免除する措置がとられ、来年度も石巻市、多賀城市、名取市、気仙沼市、東松島市などが継続することを決めています。県民の世論と運動が、国と県に一定の対応をとらせたものです。

ところが宮城県議会では、この措置に対する国と県の財政支援を求めて昨年二月二十九日に提出された請願が、採択されないまま継続審議を繰り返されたあげく、自民党と公明党により二月二十日の保健福祉委員会でも採択にされませんでした。

定例会初日の本会議で、日本共産党を代表して中嶋廉議員が賛成討論にたち、医療・介護の負担免除の継続を強く求めている被災者がいること、被災地の市町村が国と県に財政支援を要望していること、政府も被災者医療費の免除継続の必要性を認めて来年度も引き続き支援を継続すると表明していることを指摘し、一度も反対理由を述べないで数を頼んで否決する自民党・公明党を厳しく批判しました。

日本共産党、県民の声（民進党系）、社民党、無所属の会の四党派二十二人が賛成しましたが、自民党、公明党、21世紀クラブの三十六人が反対したため、請願は本会議でも不採択になりました。



大内真理県議が先議の反対討論

〈代表質問〉



三浦一敏県議

2月27日(月) 午後2時半すぎ

1. 村井知事3期12年の県政運営について
2. 被災地の現状と今後の対策
3. 女川原発再稼働の是非と実効性ある避難計画について
4. 高校入試制度の改善について
5. サンフランパウティスタ号について

〈一般質問〉



天下みゆき県議

2月28日(火) 午前10時

1. 地域循環型経済への転換めぐって
 - 住宅リフォーム助成・ソーラー問題 他
2. 宮城県の医療をめぐる諸問題について
 - 国民健康保険都道府県単位化について
 - 被災者医療等の免除制度について 他



福島かずえ県議

3月1日(水) 午前10時半すぎ

1. 被災者・住民参加で復興事業を検証し課題の解決を
 - 県営災害公営住宅建設と民間賃貸住宅家賃補助制度の整備を
 - コミュニティ再生のために中間支援組織の拡充を
 - 震災関連死の掘り起し
2. 男女共同参画基本計画（第三次）改定にあたって



内藤隆司県議

3月2日(木) 午前10時半すぎ

1. 放射性廃棄物の処理問題について
2. 生活困窮者対策について
3. 上下水一体官民連携運営について
4. 宮城県の地域経済の現状と、「地域再生」に向けた取組について

〈予算特別委員会・総括質疑〉



角野達也県議

3月6日(月) 午後1時半頃

1. 若者や子育て世代に対する支援策の充実について
2. 県財政のあり方について
3. その他

〈最終日討論〉



遠藤いく子県議

3月16日(木) 午後1時すぎ

先議議案五十案件中、三議案に反対し、反対討論に立ちました。蒲生干潟にかかる七北田川の河川堤防については、国指定鳥獣保護区特別地区にかかる二ヶ所について、計画変更をもとめる声にこたえず、変更ないこと。蒲生を守りたいと願う住民との合意が出来ていない区間があるにも関わらず、全体計画を既定路線として推進する工事内容であるため、反対。雄勝の防潮堤二議案については、県道以外守るものがない場所に高さ9.7mの防潮堤を作ること、安全上も環境上も問題だとして反対しました。



知事へ予算要望提出(2016.12.26)

2月議会の予定	
2月17日(金)	開会・本会議
20日(月)	常任委員会・本会議 先議
27日(日)	代表質問
28日(火)	3月3日(金) 一般質問
3月6日(月)	予算特別委員会・総括質疑
7日(火)	予算特別委員会・総括質疑
8日(水)	予算特別委員会・総括質疑
14日(火)	予算分科会 王日休会
15日(水)	常任委員会
16日(木)	常任委員会 予算特別委員会 本会議・閉会

ぜひ議会傍聴においでください

日本共産党 県議団ニュース

2017年2月 号外
発行:日本共産党宮城県議会議員団(事務所) TEL 022(267)1511 (控室) TEL 022(211)3523 FAX 022(268)6093 http://www.jcpmk.jp/